千葉県産業の針路

千葉県が既存産業の強化と新産業の育成に乗り出した。3月に策定した『明日のちばを創る！産業振興ビジョン』は、5年間で重点的に取り組む5施策「京葉臨海コンビナートの競争力強化」「健康長寿産業の育成と振興」「戦略的な企業誘致の推進」「地域活性化の好循環を生み出す地域資源の活用」「起業・創業の活発化」を掲げる。佐藤忠信商工労働部長は「同じ時期に発表した『立地企業補助金制度』の見直しと、『第二次観光立県ちば推進基本計画』と合わせて将来の県経済を担う〝三本の矢〟に位置づける。

京葉臨海コンビナート
競争力強化へ官民協力

県経済を支える京葉臨海コンビナート

産業振興ビジョン策定のきっかけになったのは県産業を取り巻く環境の変化だ。臨海部の京葉臨海コンビナートには昭和30年代から企業進出が相次ぎ、現在は化学工業、石油石炭製品、鉄鋼など230以上の事業所が集積する。県製造業の製造出荷額で約6割、従業員数で約2割を占めており、文字通り、県経済の生命線。しかし近年は内需低迷、国際競争の激化を受けて立地企業による事業再編・集約化の動きも見られ、「国内外のコンビナートとの競争にさらされている」（産業振興課）。

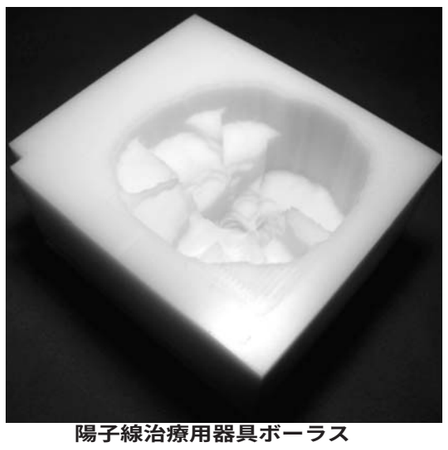
県はコンビナートの競争力強化に向けて必要な施策を「規制緩和」「施設・設備の更新」「工業用水」の3点に絞り込んだ。関係自治体や立地企業と検討会を開催し、競争力の強化に必要な施策をビジョンに盛り込んだ。

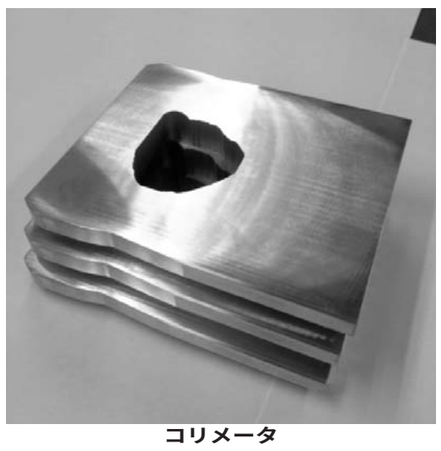
「規制緩和」では再投資の足かせとなっている緑化規制を見直す。県と市は緑化協定で企業に10％以上の緑地面積率を求めてきたが、立地企業から「施設、設備増設の敷地が足りない」との声が寄せられており、再投資の妨げにもなっている。県は検討会において「緑地面積率等を法の下限まで引き下げることも選択肢」と判断。千葉市は5％までの引き下げを決めた。こうした動きは「他の自治体にも広がるだろう」（同）と期待する。

4月に工業用水の料金も引き下げた。全7地区の中で最も高額だった房総臨海地区は1立方㍍あたりの料金を24円引き下げ63円とした。『立地企業補助金制度』には再投資を促す補助金制度も創設した。

県経済を支え、わが国の経済成長をけん引してきた京葉臨海コンビナートの競争力をどう維持し、発展させるのか。模索は続く。

健康長寿産業の育成・振興
中小製造業の参入支援


陽子線治療用器具ボーラス


コリメータ

新産業育成にも力を入れる。医療機器産業は世界市場において拡大が見込まれる有望分野。県内には大手医療機器メーカーがあり、12年の医療機器生産額は約921億円と全国8位。千葉大医学部、かずさDNA研究所、国立がんセンター東病院などの機関も集積する。県はこうしたプレーヤーを集めた医工連携推進ネットワーク組織を立ち上げて、県内モノづくり中小企業の医療分野への参入を支援する方針だ。

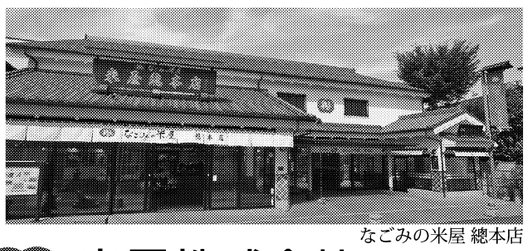
中小モノづくり企業もこの分野に熱い視線を注いでおり、既に参入を果たした企業もある。自動車、工業用ミシン部品などの製造を手がける藤井製作所（柏市）は、11年にがんの陽子線治療用器具として使われるボーラスとコリメータ（写真）の加工を始めた。藤井秀美社長は「現在も継続的に受注が舞い込む」と笑顔をみせる。

きっかけは、製造会社を探していた国立がんセンター東病院（同）からの「ホームページ（HP）を見た」との連絡だった。ボーラスは樹脂製、コリメータは真ちゅう製。「樹脂、金属、両方を加工できる会社を探していた。長年培ってきた技術が役立った」。病院とは車で10分の距離。すぐに面接し、受注につながった。「気軽に顔を合わせられ、すぐに納入できる」地の利が生きた。

あくまでメーンは既存事業だが「技術を生かして医療分野に貢献し、事業継続するうえで新たな領域に育てたい」と期待する。今後は販売許可を取得するほか、複数の企業と組んだ開発プロジェクトを進める計画だ。

千葉県特集

四季を彩る羊羹・和菓子


なごみの米屋 總本店

和菓 米屋株式会社　なごみの米屋　検索
本社〒286-0032 千葉県成田市上町500番地
TEL. 0476-22-1211　FAX. 0476-22-1220

エキスパートの力が、未来を照らす。

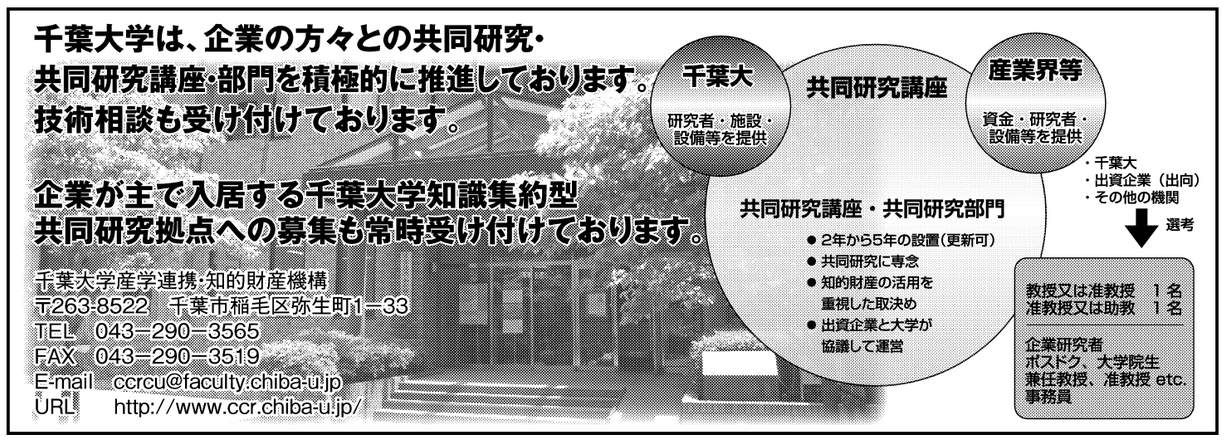
トーマツの専門家一人ひとりが持つ、深い知識と経験。
私たちはチーム力を結集し、千葉県の明日のために、
力強くサポートしていきます。

Deloitte. トーマツ
有限責任監査法人 トーマツ
千葉事務所
〒273-0005
千葉県船橋市本町2-1-1　船橋スクエア21
Tel: 047-410-0121 / Fax: 047-410-0122
www.tohmatsu.com

"テクノスポット"
千葉鉄工業団地協同組合
理事長　坂戸誠一
〒262-0012・千葉市花見川区千種町295—2
☎ 043（259）0201(代)

笑顔ふっとワーク
EMITAS エミタス
MITSUYAタクシーグループ
EMITASは、「皆様に喜ばれ安心して利用頂けるタクシー」という千葉・三ツ矢グループの理念から生まれました。ロゴの中心にある「I」と「T」で、人と人のつながりを表現。「笑顔のサービスで、お客様の笑顔を満たす」というコミュニケーションから「笑みを足していく、満たしたしていく」という思いのこもったネーミングです。
EMITASから皆を笑顔に。
http://www.emitas.jp
タクシーの御用命はお近くのエミタス無線センターへ
千葉市・四街道市 0120-566-678・0120-881-329
習志野市・船橋市 0120-130-991
八千代市 0120-119-840
富里市・成田市 0120-810-328
白井市 0120-881-207
ハイヤー、その他の御相談は、
エミタス営業部 043-247-0050 へお問い合わせください。

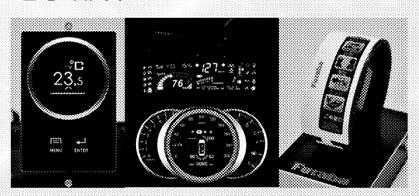
千葉大学は、企業の方々との共同研究・
共同研究講座・部門を積極的に推進しております。
技術相談も受け付けております。
企業が主で入居する千葉大学知識集約型
共同研究拠点への募集も常時受け付けております。
千葉大学産学連携・知的財産機構
〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1—33
TEL　043—290—3565
FAX　043—290—3519
E-mail　ccrcu@faculty.chiba-u.jp
URL　http://www.ccr.chiba-u.jp/



キミカは、海藻から生まれる安心の天然物質「アルギン酸」を世界に供給しています。
食品用増粘安定製剤 KONBUSAN KIMICA 昆布酸
アルギン酸ナトリウム キミカアルギン KIMICA ALGiN
アルギン酸エステル キミロイド KIMILOID
KIMICA Marine Biopolymers Alginate
株式会社 キミカ www.kimica.jp/
本社　東京都中央区八重洲2-4-1 〒104-0028 Tel.03-3548-1941 Fax.03-3548-1942 E-mail:tokyo-office@kimica.jp
大阪営業所　大阪市淀川区西中島3-23-16 〒532-0011 Tel.06-6300-1310 Fax.06-6300-1306 E-mail:osaka-office@kimica.jp
千葉プラント　千葉県富津市大堀1029　〒293-0001 Tel.0439-87-1131 Fax.0439-87-3613 E-mail:chiba-plant@kimica.jp
KIMICA America Inc.　KIMICA Chile Ltda.

世界に技術を、
明日に夢を。
未来の社会を支える
コア・テクノロジーとして、
世界中で私たちの技術が
活躍しています。

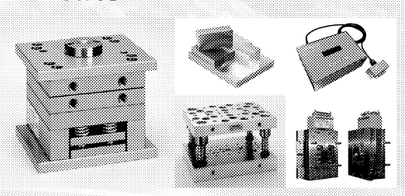
電子部品


蛍光表示管や有機ELディスプレイ等を中心に、日々進歩するエレクトロニクス分野で、拡大し続けるニーズに応えた多様な製品を、積極的に開発しています。

電子機器

夢あるホビーとして多くの人に愛されるラジコン機器やロボット部品をはじめ、より高い安全性と信頼性をもつ産業用機器等を提供しています。

生産器材


金型基礎機材から成形技術までのトータルサプライヤーを目指し、あらゆるものづくりの場面で信頼性の高いソリューションを提供し、産業界の発展に大きく貢献しています。

Futaba
双葉電子工業株式会社 ｜ 私たちFutabaグループは、価値ある器材・サービスを創出し、世界の発展に貢献します。
http://www.futaba.co.jp/　双葉電子　検索